



農林大学の動き(R1年6月)

2019. 7. 16

島根県立農林大学校 (担当:教育部 松本)

TEL:0854-85-7011 FAX:0854-85-7113

<http://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

農林大の学生達の日頃の活動状況、いろいろな行事などを簡単にご紹介します。



○オープンキャンパス参加者募集

7/26、7/31、8/4、8/21に開催するオープンキャンパス「緑の学園」の参加者を募集(農林大 HP・農業経営課 HP 掲載)



○JAグループ「次世代担い手育成ハウス」ハウス完成記念式典(6/6)

JAグループから新規就農者の育成支援を目的にスマート農業に対応した研修ハウスを貸与いただくことになり、完成記念式典が行われた。今後、野菜専攻と花き専攻がこのハウスを活用し、実習を行っていく。



○出雲西高校3年生の体験実習受け入れ(6/5~6/6、6/13~6/14)

出雲西高校環境福祉コースの3年生を2回に分け、1日目は林業科、2日目は農業科で受け入れた。林業科ではチェーンソー操作やシイタケ菌の植菌、農業科では各専攻に分かれて野菜苗の定植や牛の手入れなどの実習を行った。



○和牛調教研修始まる(6/11~)

今年度から農林大を会場に6月、7月、10月に6日間開催される。JAや県の技術者、若手の肉用牛生産者、農林大学校生が学び、調教技術を継承することを目的に開催。



○平成31年度第1回花育を実施(6/11)

例年行っている「花育」を波根保育園児(5,6歳)14名を対象に実施。花き専攻の学生(1・2年生 5名)の指導により、キンギョソウの摘み取り後、農林大産の花を使ったアレンジメントを作成した。

○赤名湿地草刈りボランティアに参加(6/16)

飯南町にある赤名湿地で草刈り作業が行われ、林業科1年生10名がボランティアとして参加。トキソウなどの湿地に生息する貴重な植物の生育を阻害する、ヨシなどの刈り取りを実施。

○「就農ガイダンス」で、地域再生協や関係機関と情報交換(6/26)

就農を希望する学生(39名)が、就農に向けた具体的なアドバイスを受けたり、地域の後継者支援制度などについて学んだ。

皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。